学校番号	３１０

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	Joy of Music　（教育芸術社）						
副教材等	For the beauty of the earth　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・表現活動及び鑑賞の活動において、音楽を形づくっている要素（音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成など）と、それらの働きや表現上の効果とのかかわりについて総合的な理解を深め、根拠をもって音楽のよさを言葉で表し、個性豊かな音楽表現につなげていくことを重視します。
・生活や社会における、私たちと音楽との関わりを意識し、文化的・歴史的背景についての理解を深めようとする意欲とともに、音楽文化を尊重しようという態度を高く評価します。
・音楽には慰められたり、勇気をもらったりする力があることを知ってほしいと考えています。
　興味・関心をもって前向きに授業に取り組み、達成感や感動体験を味わうことでそれが可能であると考えています。

　授業の進め方については、表現（歌唱・器楽・創作）と鑑賞を並行して扱います。
　実技試験は、授業中に受講生の前で演奏する発表会の形式で行うことを基本とします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
音楽に対する興味・関心を深め、意欲的に音楽の諸活動に取り組む態度を身に付け、音楽の諸活動の基礎的技術を身につけるとともに創造的な表現能力を伸長する。
【思考力、判断力、表現力等】
イメージを持って歌ったり器楽演奏したりするなど豊かな表現力や感性を育成する。
【学びに向かう力、人間性等】
わが国の伝統芸能の鑑賞を通して、音楽の歴史の流れを感じ取り、生活や社会の中の多様な音や音楽、音楽文化と深く関わる資質・能力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わりおよび音楽文化の多様性について理解している。 知識 ・創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけている。 技能	音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりすることできている。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていこうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	声を出そう	【歌唱】 ・ソルフェージュ ・Progress ・星めぐりの歌 ・ロマンチストの豚 ・For the beauty of the earth	a:イメージに合ったリズム感やフレーズのとらえ方などの技能を身につけている（技能）。 b:歌詞の意味と旋律との関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、言葉のメッセージを考え、イメージに合った表現を創意工夫している。 c:歌詞の内容に関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト	取組状況 振り返り
	鍵盤楽器の基礎	【器楽】 ・音階練習 ・コードのしくみ ・やさしいコードを弾いてみよう ・簡単な楽曲を弾いてみよう	a: これまで学習してきた楽典について確かめるとともに、コードのしくみについて正しく理解している（知識）。鍵盤楽器に関する技能を高めたり応用したりしながら、個人で選曲し、演奏発表できている。（技能） b: 音楽を形づくっている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら個性豊かに器楽表現を創意工夫している。 c:楽器による音楽表現に関心を持ち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	チェックテスト 実技テスト	実技テスト	取組状況 振り返り
	ギター①	【器楽】 コードを鳴らす G,C,D,Am,D7,Em,E,Dm	a:【知】ダイアグラムの読み方を理解している 【技】ダイアグラムに示されているコードを押さえ、鳴らすことができる c:コードを鳴らすことや音色の工夫に関心をもち、主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている	実技テスト		取組状況
	日本の芸能①	【鑑賞】 雅楽と能楽	a:芸術としての作品の特徴と、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している（知識）。 b:楽器の音色や声の響き、旋律、ハーモニーとの関連を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲の形式や歴史的背景について考え、音楽のよさを自ら味わって聴いている。 c:我が国の伝統芸能に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	取組状況 ワークシート
2	合わせて歌おう	【歌唱(器楽)】 ・アイのカタチ ・宇宙戦艦ヤマト ・ほたるこい ・For the beauty of the earth	a:曲想と各パートの役割について理解し、創意工夫を生かした歌唱表現にするために必要な、ハーモニーを感じとって歌う技能を身につけている（技能）。 b:各パートの関わりを知覚し、それらの働きを感受しながら、ハーモニーが作り出す響きについて考え、歌詞の意味に合った表現を創意工夫している。 c:合わせて歌うことに関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト	取組状況 振り返り

	ギター②	【器楽】 コード弾き （ストローク，アルペジオ） G,C,D,Am,D7,Em,E,Dm	a:【知】ｽﾄﾛｰｸとｱﾙﾍﾟｼﾞｵの違いやそれぞれの奏法について理解している。 【技】ｽﾄﾛｰｸやｱﾙﾍﾟｼﾞｵで演奏することができる。 c:一定の速さでコード弾きすることに関心をもち、主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	実技 ﾃｽﾄ		取組 状況
	日本の芸能②	【鑑賞】 文楽と歌舞伎	a:芸術としての作品の特徴と、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している（知識）。 b:楽器の音色や声の響き、旋律、ハーモニーとの関連を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲の形式や歴史的背景について考え、音楽のよさを自ら味わって聴いている。 c:我が国の伝統芸能に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート	ワーク シート	取組 状況 ワーク シート
	日本の芸能③	【鑑賞】 ・三曲と地歌	a:芸術としての作品の特徴と、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している（知識）。 b:楽器の音色や声の響き、旋律、ハーモニーとの関連を知覚し、それらの働きを感受しながら楽曲の形式や歴史的背景について考え、音楽のよさを自ら味わって聴いている。 c:我が国の伝統芸能に関心を持ち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	ﾁｪｯｸ ﾃｽﾄ ワーク シート	ワーク シート	取組 状況 ワーク シート
3	卒業にむけて	【歌唱】 ・正解 ・遥か その他卒業ソング	b:各パートの関わりを知覚し、それらの働きを感受しながら、ハーモニーが作り出す響きについて考え、歌詞の意味に合った表現を創意工夫している。 c:合わせて歌うことに関心を持ち、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。		実技 テスト	取組 状況
	みんなで曲を仕上げよう	【器楽】 ・トーンチャイム合奏	a: 曲想と、自分のパートと他パートとの関わりをとらえている（知識）。創意工夫を生かした器楽表現をするために必要な、調和を図って演奏する技能を身に付けている（技能）。 b:各パートの関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、拍子、テンポ、強弱などについて考え、自己のイメージを持って器楽表現を創意工夫している。 c:トーンチャイムの合奏に関心を持ち、主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	ワーク シート 実技 テスト	ワーク シート	取組 状況
	日本の芸能④	【鑑賞】 日本の伝統芸能まとめテスト	a:芸術としての作品の特徴と、文化的・歴史的背景との関わりについて理解している（知識）。 c:我が国の伝統芸能に関心を持ち、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	ﾍﾟｰﾊﾟｰ ﾃｽﾄ		ﾍﾟｰﾊﾟｰ ﾃｽﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度